



学年団だより

香川県立高松北中学校 1年団

2025. 11. 28

街の店頭にはクリスマス商品が並び始め、気がつけばもう年の瀬となる月に入りました。改めて時間の経つ早さに驚かされます。今年は残暑が長く続いたので、なおさらそのように感じてしまいます。1年の最後の今月は「師走」と呼ばれていますが、その言葉を聞くだけでも何かと気ぜわしさを感じます。2学期末テストを終えた子どもたちの気持ちも高揚し、生活態度や行動も正しい判断を欠いたものになりがちです。いま一度、この二学期をじっくり振り返り、学習面、生活面、部活動等、入学した頃の「目標」からずれはないか再確認し、新しい年に「希望」を持って前進する準備の月にしてほしいと思います。

11月20日（木）に中庭ランチがありました。1年から3年までの同じ組の生徒で、班を作り、グループで自己紹介ゲームをしたり、一緒にお弁当を食べたりしながら、会話を楽しみました。最初は、2年生や3年生の先輩を前に緊張した面持ちで座っていましたが、自己紹介ゲームを楽しむうちに、少しずつ会話が増えてきました。自分から自己開示して話す度胸も大事ですね。これからも継続して、縦割りの交流活動を続けていけたらと思います。



自己紹介ゲーム



教室でお弁当



上級生のお部屋へ



中庭でみんなで輪になって



先生も一緒に食べました



温かい日でよかったです

1 個人懇談会について

12月17日(水)、18日(木)、19日(金)は、各学級の教室において保護者懇談会を予定しています。お子さんの学校と家庭での日頃の生活や学習状況等について話し合い、1年生としての残りの3か月がより充実したものとなるよう、生徒・保護者と学級担任による三者懇談を行います。

2 「学習の診断」について

2月10日(火)には、「**学習の診断**」があります。これは5教科の同じ問題を県下一斉に行う試験のことで、今までに習った内容をどれだけ理解しているのかが分かるようになっています。4月から学習したことが全て範囲になるので、範囲はとても広くなります。定期テストとは異なり、普段の地道な学習が重要になってきます。テスト範囲を確認し、冬休みの宿題だけでなく、自分の苦手な教科の補充・克服にも、ぜひ冬休み中に取り組んでほしいと考えています。授業が進まない期間ですので、計画的に学習しましょう。